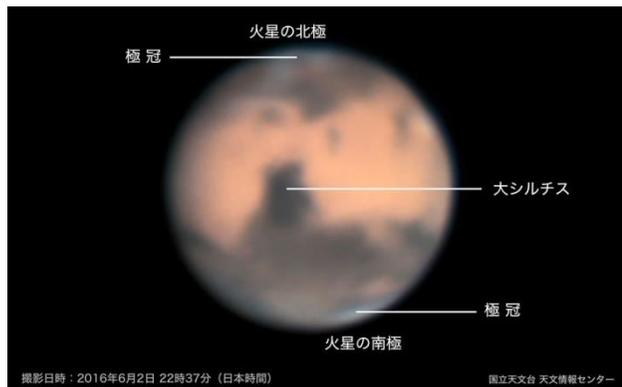


火星



赤い惑星？

火星の表面の砂や岩石に赤さび（さびた鉄）が多くふくまれているため、赤く見えています。また、望遠鏡で見ると岩石の成分のちがいや地形により、黒っぽい模様に見える場所もあります。もっとも大きな模様のところを「大シルチス」といいます。火星の北極と南極には、二酸化炭素の氷やドライアイスでできた「極冠」とよばれる白い部分があります。火星には地球に似た季節があるため、極冠は季節によって大きくなったり小さくなったりします。



太陽系で一番高い山!?

火星には、数千万年前ごろまで活動していたと考えられている太陽系最大の火山である「オリンポス山」があります。高さは富士山の7倍近い27km。

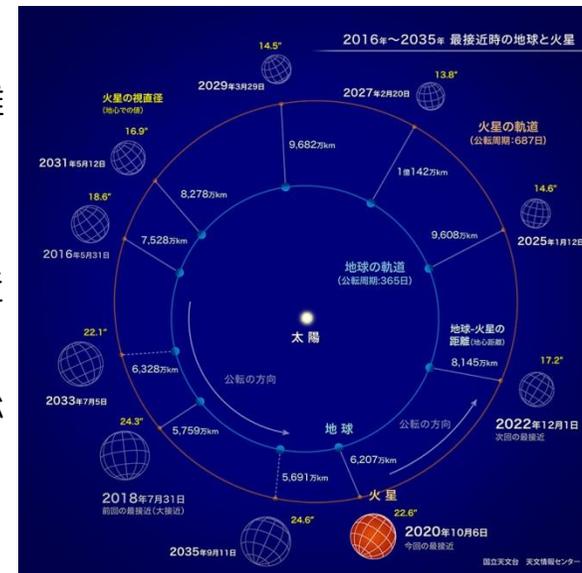
富士山の7個分!?



火星の接近

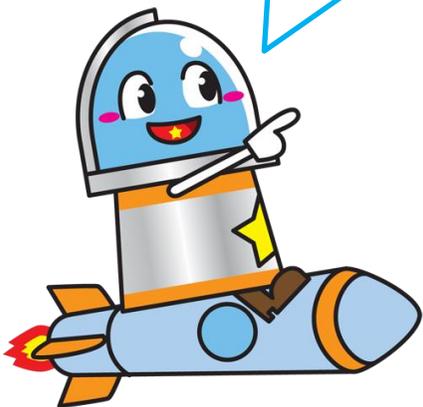
太陽の周りを地球は365日かけて回りますが、火星は687日かけて回ります。回るスピードの速い地球は2年2か月ごとに火星に追いつき、追いこします。

このとき、火星と地球の距離が近くなることを「接近」といい、最も接近することを「大接近」といいます。接近のときには、ひときわ明るく輝いている火星を見ることができます。



— 火星 —

火星をかいてみよう!!
太陽系最大の山がある
火星はどんなすがた?



「火星移住計画」と
いう言葉を聞くけど、
ほんとに火星に住め
るのかな?
調べてみてね。

